

令和2年度 ウィズ発達支援センター 事業者向け児童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		・基準上の配置は十分ですが、利用人数・活動内容により活動先やグループを分け、落ち着いて活動することが出来るよう工夫しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		・安全に、かつ安心できる環境で支援を行うことが出来るよう、職員を配置しています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		・視覚的に有効なツールを使用し、構造化された環境となるよう心掛けています。 ・居室のコーナー部分を活用することが出来るよう、スタッフの配置を工夫したいと考えています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		・生活支援センターの利用者さん中心に玩具・教材の消毒をしていただき、降園後はスタッフが室内設備の消毒などを行い、清潔で安心することの出来る環境を整えています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		・今年度は目標設定・振り返りに全スタッフが参画しました。
	⑥ 保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・スタッフのミーティングで事業所の評価を実施し、保護者の意向に添うことが出来るよう努めています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		・ホームページ上で公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	・今後、検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		・外部研修、法人内研修に参加し自己研鑽に努めています。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		・保護者との面談・保育園等への訪問・リハビリの見学、ウィズ利用の様子を踏まえ、個別支援計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>	・共通のアセスメントツールの使用はおらず、保護者からの聞き取り・行動観察から評価しています。個別支援計画・モニタリング作成時には必要性を感じるため、検討します。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		・月ごと、担当職員が個別支援計画の振り返り・評価を行っています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		・活動計画の立案は担当が行っていますが、詳細については分担して行っています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		・コロナ禍で行事が中止になることもありましたが対策を練り、安心・安全を第一に考え活動を計画しました。今後もコロナウィルス感染防止対策を行いながら、季節の行事や外出学習・買い物学習など、様々な体験を積むことが出来るよう工夫しています。

適切な支援の提供	⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	⑪	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・その日の出席状況を見て役割分担を行っていますが、確認不足と感ずることもある。打ち合わせと併せ、支援内容や役割分担については予定表の確認を徹底します。	
	⑫	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・送迎担当のスタッフ、他部署と兼務しているスタッフがあり、スタッフ全員が揃うことが難しく、支援終了後に打ち合わせは出来ていないのが現状です。日々・月ごとの記録をもとにミーティングで振り返りを行い、情報共有に努めています。	
	⑬	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・日々ノートに記録、月に一度評価し、ミーティングで情報交換し支援に繋げています。	
	⑭	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	⑯	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	⑰	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				・現在、対象者がいません。
	⑱	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				・現在、対象者がいません。
	⑲	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	⑳	移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	㉑	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・今年度はコロナウィルスの影響で回数は減少しましたが、専門機関と情報交換をしたり、他機関の研修に参加する機会を設けています。
	㉒	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・今年度はコロナウィルスの影響で、交流の機会を設けませんでした。状況を見ながら、交流することの出来る機会を設けていきます。
	㉓	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			・コロナウィルスの影響で中止・延期が続き、数回の実施でしたが、自立支援協議会(子ども部会)に参加しました。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時や連絡ノート、面談等でお伝えし、情報交換を行っています。
㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		・事業所としてペアレント・トレーニングは行っていませんが、他機関が行う研修案内を配布するなど、情報提供を行っています。	

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・就学説明会（今年度はコロナウィルスの影響により、資料の配布と必要に応じての面談）・保護者会・放課後等デイサービス説明会を行い、保護者同士が交流することの出来る機会を設けています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・おたよりの発行やホームページにより、活動の様子を発信しています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		・今年はコロナの影響で昨年行われたウィズ・フェスタを中止としましたが、篠ノ井郵便局や地域の商店などと交流を行っています。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		・保護者へマニュアルの周知が出来ていなかったため、周知することが出来るよう掲示することを検討しています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・当日利用していただいている方を対象に、今年度は地震・水害の想定で防災訓練を行いました。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・利用開始時に施設に関してのお話をさせていただいていますが、個別支援計画への記載はしてないため、検討します。